

## 仮想アース Crystal E の導入(10)(HP 収載)

### —Crystal E の 2 台接続—

#### 1. 始めに

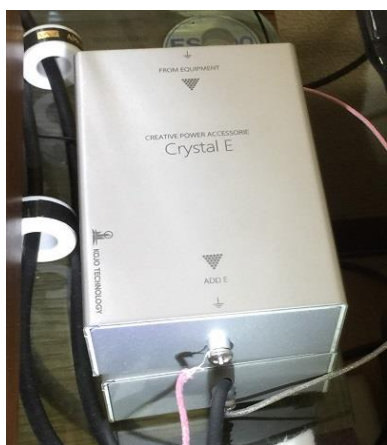
前報(9)に引き続き、仮想アース Crystal E の試聴について検討していきます。

#### 2. Crystal E の試聴方法

Crystal E のメーカー光城精工の資料によれば、Crystal E の 2 台直列接続も推奨されており、そのためのケーブルも準備されています。



今回は、前報(2)および前報(3)のケースについて Crystal E の 2 台直列接続を検討します。2 台直列接続には、専用ケーブルではなく、Western の単線を使用します。



そのためのアナログ再生系への追加の Crystal E は、Brooklyn DAC+から外してきますので、Brooklyn DAC+は RE-9 に接続します。

使用音源は、前報(2)および前報(3)と同様です。

ドイツグラモフォン MG8333/4

ニコロ・パガニーニ 24 の奇想曲

サルヴァトーレ・アッカード (Vn)  
ドイツグラモフォン MG9551  
ベートーベン 三つのピアノソナタ (選帝侯のソナタ)  
ゲザ・アンダ (ピアノ)  
LONDON KLJC-9180/9184 (RTI/キングレコード)  
リヒャルト・ワーグナー：ワルキューレ全曲  
ゲオルグ・ショルティ指揮ウイーンフィル

### 3. Crystal E の試聴結果

24 の奇想曲と選帝侯のソナタは、TELDEC、逆相、第 4 時定数 4 で、ワルキューレは DECCA、逆相、第 4 時定数 4 で聴いていきます。

まず、現状の 1 台アースの状態聴いておき、ついで Crystal E を追加する効果を聴いていきます。

LINN LP-12 と ZANDEN Model 120 のアースに追加の Crystal E を繋ぎますと、24 の奇想曲では、音に深みと厚みがでて擦弦音やボウイングの表現の精度が向上しますが、1 台目の時のような顕著な効果の変化には及びません。

選帝侯のソナタでは、ピアノの音に締まりがでて、スケール感も向上したように感じますが、1 台目の時のような顕著な効果の変化には及びません。

ワルキューレでは、解像度が上がり、ステージ感もリアルになりますが、1 台目の時のような顕著な変化の効果には及びません。

ThorensTD124 と ZANDEN Model 120 のアースに追加の Crystal E を繋ぎますと、24 の奇想曲、選帝侯のソナタ、ワルキューレのいずれについても方向性は LINN LP-12 の場合と同様でした。

この後、追加の Crystal E を元の Brooklyn DAC+ にセットしなおしたところ、これまでに到達したレベルの音に戻りました。

### 4. まとめ

LINN LP-12 と ThorensTD124 の再生系において LINN LP-12 と ThorensTD124 および ZANDEN Model 120 のアースに追加の Crystal E を繋ぐ効果を認めましたが、1 台目のような、さらなる顕著な効果はみられず、追加の 2 台目は元の Brooklyn DAC+ にセットした方が良さそうです。

以上